

(別添7)

事業所名 グループホームほのぼの

## 2 目標達成計画

作成日: 令和6年10月31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	コロナ禍後、施設でのイベントや地区との交流が減っている。徐々に増やしていているところはあるが、年に数回しか行えていない。職員数が少なく、イベント開催が難しい面もある	コロナ禍前のイベント開催回数の7割まで戻す。	季節ごとのイベント、お誕生日会を定期的に行う。運営推進会議で地区の方や小学校の先生と話し、地区との交流イベントを行う(地区のイベントに参加、避難訓練、小学生との交流等)。施設単独ではなく、二施設合同で行うことで人手不足でも対応できる。	12ヶ月
2	15	利用者様にも好評だったおやつを作るイベントはコロナの為、中止していた。	2か月に一回、おやつイベントを行う。	偶数月第〇週の〇曜日に行うとスケジュールを組み、それに向けて計画を立て行うようにする。	3ヶ月
3	35	法人全体の避難マニュアルはあるが、事業所独自の避難マニュアルが無い。	事業所独自の避難マニュアルを作成する	大まかなマニュアルの案を作り、避難訓練の際に職員の意見を聞き、変更や訂正をして作っていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。